

2011年12月6日

分科会連絡評議員各位
セッション責任者殿

社団法人日本数学会
理事長 坪井俊

拝啓

ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

2011年度年会は、3月20日(日)から3月23日(水)まで4日間、早稲田大学で開催されます。つきましては、下記についてよろしく願いいたします。なお、総合講演・企画特別講演の抽象集につきまして、2009年11月の定例理事会で同封します著作権の規定を定めました。また、独立行政法人科学技術振興寄稿(JST)が運営いたしますJ-Stageに抽象集の電子版を掲載することもあり、その関係で、講演者に対してお願いしたいことがいくつかございますので、講演者の方へのお願いの書簡も同封いたしました(書簡のPDFはURL <http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/> にもおいてあります)。

記

企画特別講演の講演者は、12月4日の理事会で下記の通り確定致しました。()内は推薦分科会名等です。講演日はプログラム編成会の直後に決定いたします。

**宮西正宜(代数学)、小磯深幸(幾何学)、吉川謙一(函数論)、
松村昭孝(函数方程式論)、内山 充(函数解析学)、茂島靖文(統計数学)、**

講演者の電子メールアドレスを数学会事務局にご連絡ください。講演者に直接お願いの手紙を発送します。貴分科会、貴セッションで推薦された上記講演者に

1. URL <http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/> にある書簡を読むようお願いして下さい(電子メールアドレスが分り次第に事務局から講演者に発送しますが、時間の節約になります)。
2. 講演者氏名、題目、プロジェクターまたはOHP使用等について、これを12月24日(金)までに数学会事務局長 張良([msjchou\(at\)muse.ocn.ne.jp](mailto:msjchou(at)muse.ocn.ne.jp))に送るようお伝え下さい。
3. (i) 2009年度名簿の最後部分に掲載した「学会抽象集の書式」を参考にして、抽象集の作成をお願いして下さい。ページ数は10枚程度といたします。
(ii) また、抽象集の目次の氏名所属の下に講演者のプロフィールをいれますので(見本参照)、その原稿の作成もいっしょをお願いして下さい。
(iii) 2010年度年会からJ-Stageにおいて抽象集の電子版を公開することになりました。そのため、抽象集のソースコード・画像ファイルなど一式、およびメタデータ用のファイルを講演者から提供していただくこととなります。この件につきましては、講演者あての書簡に詳細を記述してあります。企画特別講演の抽象集は総合講演抽象集と一緒に、分科会とは別に作成し、販売いたします。抽象集作成は理事会が責任をもって行います。2月18日(金)に数学会必着で送るようお伝え下さい。
4. この際講演者には、本企画講演が分科会特別講演とは性格を異にし、他分科会会員あるいは学生会員も興味を持って理解できるものを目指すという企画講演の趣旨を踏まえて最終的な題目および講演内容をお決め下さるよう再度御連絡をお願いいたします。
5. 抽象集は執筆者に1冊寄贈いたします。学会開催中に抽象集販売所までご足労下さるようお伝え下さい。

送付先 〒110-001 東京都台東区台東1-34-8

社団法人 日本数学会

企画特別講演プログラム委員宛

E-mail: [msjchou\(at\)muse.ocn.ne.jp](mailto:msjchou(at)muse.ocn.ne.jp)

また、責任評議員の先生方には、当日の座長をお決めいただき、2月18日(金)までに、事務局宛にご連絡下さいますようお願いいたします。

以上